

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次	授業方法	演習・実技・実習	講義時期	前期
授業科目	総合学習Ⅲ	担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	社会性を磨く科目としてKBC学園の「学生クレド」に基づいた行動を実践することを目的としている。校内、校外の授業やイベントの様々な人とかかわる機会の中で自分の役割について考え行動する授業。				
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと学生の個別ガイダンスを合わせた評価C以上取得。(A・B・C・Dの4段階評価とし、レポート、ガイダンス内容等を学校で定めた成績評価の基準とする)				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 66回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHRロングホームルーム(学園イベントなどを含む)			32
	2	新入生歓迎ビーチパーティー			4
	3	学校全体運動会			4
	4	サステイナブルマネジメントⅡ			20
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				60
教科書	オリジナル作成資料				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)				
	2. 学校行事(ビーチパーティーや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次		授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	サステナブルマネジメントⅢ		担当者	崎山 さとみ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	国連で採択されてたSDGsを本業にとりいれることでESGを経営方針とするエアラインを理解するための知識を得る。社会問題に関心を持って取り組むことことの必要性を学ぶ。					
到達目標	EDGsやESG経営方針について理解し、企業の取り組みをまとめる。 社会問題に対する解決策を考えプレゼンする。					
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分					授業時間数
	1	サステナブルマネージメントの授業の目的				1
	2	SDGsの持続可能な発展とは何か？				1
	3	持続可能な発展の定義について				1
	4	バーチャルウォーターとは				1
	5	安全な水と公衆衛の取り組みについて				1
	6	〃				1
	7	温室効果ガスとは(GX グリーントランスフォーメーション)				1
	8	GXについて考える				1
	9	企業のESG戦略について知る				1
	10	エアラインの施策について調べる				1
	11	JAL・ANAのESG戦略を調べる(課題)				1
	12	高まる企業のSDGへの関心 SAFとは				1
	13	観光とSDGs オーバーツーリズム				1
	14	高まる企業のSDGへの関心 SAFとは				1
	15	観光とSDGs オーバーツーリズム				1
	16	世界自然遺産登録と観光の矛盾について				1
	17					
	18					
	19					
	20					
		合計時間数				
教科書	オリジナル作成資料					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【レポート(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	ListeningⅢ		担当者	新里・ノール・知花	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	TOEICのリスニングセクション対策として、出題形式(Part1～Part4)の特徴を理解し、効率的な解法スキルを習得する。TOEIC頻出語彙や表現、設問パターンに慣れるとともに、音声のスピードや多様なアクセントに対応できる力を養う。					
到達目標	TOEICリスニング(Part1～Part4)の出題形式を理解し、各パートに応じた解き方ができる。英語音声の7～8割を理解し、要点や必要な情報を正確に聞き取ることができる。設問の先読みやキーワード把握を行い、正しい選択肢を素早く判断できる。					
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 42回 1回授業 45分					授業時間数
	1	ガイダンス・TOEICリスニング概要				2
	2	実力診断テスト(模擬試験)				4
	3	リスニング(写真問題)				6
	4	リスニング(応答問題)				6
	5	リスニング(会話問題)				6
	6	第1回～第3回 模擬試験(過去問題)、解答解説				6
	7	リスニング(説明文問題)				6
	8	総合演習				6
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					42
教科書	TOEIC L&Rテスト リスニング解き方のスタートライン 中村信子・山科美智子著					
時間外 学習	単語学習・宿題他					
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制) 3年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	GrammarⅢ		担当者	新里・ノール・知花	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・高校英文法を復習し、英検の英作文・Eメール・英文要約問題やTOEICのPart5&6の問題に解答できる文法知識を身に付ける。						
到達目標	・TOEICのPart5&6の問題を50%以上正答できる。 ・英検の英作文・Eメール・英文要約問題を60%以上正答できる。						
授業計画	総授業時間数 38時間 授業回数 38回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	動詞の基礎・文型					2
	2	一般動詞・be動詞					2
	3	時制・動詞の変化					2
	4	助動詞					2
	5	名詞・冠詞・代名詞					2
	6	能動態・受動態					2
	7	否定文・疑問文					2
	8	準動詞					2
	9	関係詞					2
	10	比較級					2
	11	演習問題					18
	12						
	13						
	14						
	15						
	合計時間数					38	
教科書	TOEIC L&Rテスト書き込みドリル(桐原書店)、公式TOEIC L&R問題集(ETS)他						
時間外 学習							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介							

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	講義・演習		講義時期	前期	
授業科目	Reading&VacabularyⅢ		担当者	新里・ノール・知花		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・TOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディングスキルを身に着ける							
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・100語～800語程度の英語の短文・長文を制限時間内に読んで理解する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		46時間	授業回数	46回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	リーディング(短文空所補充)						8
	4	リーディング(長文空所補充)						8
	5	リーディング(長文読解)						12
	6	第1回～第4回 模擬問題試験、解答解説						14
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	合計時間数							46
教科書	公式TOEIC L&R 問題集							
時間外 学習	宿題・単語テスト練習							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次	授業方法	演習	講義時期	前期	
授業科目	英語コミュニケーションⅢ	担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	Starting with daily conversation and gradually working up to career related English Conversation competency. Become competent and capable of using in Airline related English Also to assist with students preparation for applicable English certification exams such as the TOEIC and Eiken Step Exams,throughout the given school year					
到達目標	Through Oral Presentations and Practical Application Exams increase students ability to understand and converse in Airline related English Conversation					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	Gakkenオンライン				16
	2	Orientation / Self Introduction & Knowing Each Other				2
	3	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part One				2
	4	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part Two				2
	5	Airline Related Terms & Vocabulary, Test				2
	6	Airline Counter English Part One (Checking In 1)				2
	7	Airline Counter English Part One (Checking In 2)				2
	8	Airline Counter English Part One Review				2
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				30
教科書	Beginning English & English For Air Crew, prints and worksheets					
時間外 学習	Practical Exam preparation, announcement memorization, quiz and exams. Class review					
	①自宅学習課題あり					
成績評価 方法	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)					
	Participation (10%)					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	中国語基礎		担当者	渥美すが子	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	・国際ビジネスの場で活用できる基本的な表現やスキルを養う。 ・中国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」を身につける。 ・中華圏の文化・習慣・社会事情などについても理解を深め広く親しむ。							
到達目標	・中国語の正確な発音を習得し、基本的な会話ができる。 ・基本的な中国語を読むことができ、簡潔な文を表現できる。							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	授業	45分	授業時間数
	1	イントロダクション、中国語の概略、名前の読み方調べ					2	
	2	中国語の発音1、2、基本の挨拶					2	
	3	中国語の発音3、4、基本の挨拶					2	
	4	中国語の発音まとめ					2	
	5	【自己紹介】文法のポイント、本文の確認、練習問題					2	
	6	【自己紹介】音読練習、実践練習					2	
	7	【基本構文:肯定文・疑問文1】文法のポイント、本文の確認、練習問題					2	
	8	【基本構文:肯定文・疑問文1】音読練習、実践練習					2	
	9	【基本構文:疑問文2】文法のポイント、本文の確認、練習問題					2	
	10	【基本構文:疑問文2】音読練習、実践練習					2	
	11	【日付・曜日・色】文法のポイント、本文の確認、練習問題					2	
	12	【日付・曜日・色】音読練習、実践練習					2	
	13	【場所・数字】文法のポイント、本文の確認、音読練習					2	
	14	【場所・数字】練習問題、実践練習					2	
	15	復習・確認テスト					2	
	合計時間数							30
教科書	胡興智『会話と文法を楽しく学ぶ チャレンジ！中国語入門編はじめの一步』ASK							
時間外 学習	実践練習(ロールプレイ、ペアワーク)に備える学習、宿題							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介								

シラバス

令和8年度

専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	沖縄観光概論Ⅲ	担当者	仲井間利加子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	郷土の歴史・文化を知り渡航者へ伝えるプレゼンスキルの取得を目的とする。知識のみならず見聞・体験し実践を図る事で自身のルーツを感じ発信していく力を養う。					
到達目標	①沖縄の地理・概要を知ること ②しまくとぅばのあいさつを覚えること ③沖縄の文化を知ること(ブクブク茶・食文化・工芸・芸能等)					
授業計画	総授業時間数 40時間 授業回数 40回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	沖縄観光とは？1年次の振り返り				2
	2	ブクブク茶体験				2
	3	平和学習・戦後81年目DVD鑑賞「からからさんしん」/感想提出				4
	4	エアライン科南部バス研修/事前学習含む				8
	5	沖縄の食文化				10
	6	沖縄の伝統工芸				6
	7	沖縄の伝統芸能				8
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					40
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	韓国語基礎	担当者	浜川由利香	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・空港業務のみならず国際ビジネスの場で活用できる韓国語の表現やスキルを養う。 ・韓国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」技能を身に着ける。 ・韓国の文化・習慣を理解する。					
到達目標	・韓国語での基本的な会話ができる。 ・ハングル語を読むことができる。					
授業計画	総授業時間数 32時間 授業回数 32回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	自分の名前をハングルで書く/自己紹介				1
	2	基本母音10個				1
	3	合成母音 /挨拶表現				1
	4	基本子音/教室で使う表現				1
	5	基本子音/基本母音等復習				1
	6	子音激音/ミニドラマ視聴				1
	7	子音濃音/子音読み方				1
	8	復習/テスト				1
	9	パッチム1/				1
	10	パッチム2/連音化				1
	11	発音変化/接客用語				1
	12	復習/テスト(パッチム)				1
	13	ドラマで韓国語				1
	14	第1課尊敬第1課尊敬第1課尊敬第1課尊敬第1課尊敬第1課尊敬語 ～で				1
	15	第2課 ～ではありません				1
	16	第3課 丁寧語～です				1
	17	第4課～があります				1
	18	第5課 ～にあります				1
	19	第1課～第5課 復習				1
	20	KPOPで覚える韓国語				1
	21	復習/ミニテスト				1
	22	映画かミニドラマ視聴				1
	23	第6課動詞＋です				1
	24	第7課 否定文/～から、まで				1
	25	第8課 漢数詞				1
	26	第8課 ～ですね				1
	27	第9課 動詞等ます				1
	28	第10課固有数詞				1
	29	第6課～第10課復習/				1
	30	KPOPで覚える韓国語				1
	31	復習/ミニテスト				1
	32	映画orミニドラマ視聴				1
		合計時間数				32
教科書						
時間外 学習	各授業で行われる単語テストに備える学習、宿題					
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	マーケティングジャーナルⅢ	担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	言語やメディアを通じて考えや思いを自分の言葉で伝えることができる。 相手に自身を知ってもらうため、情報を的確に伝達し、コミュニケーションを図ることができる。					
到達目標	自己について理解し、言語化することができる。 自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。					
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	表情トレーニング・語彙力・要約力ワーク①				2
	2	表情トレーニング・語彙力・要約力ワーク②				2
	3	新聞レポート				4
	4	ロジカルシンキング(論理的思考)で発表				4
	5	グループディスカッション				3
	6	振り返り				1
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				
教科書	テキストなし・オリジナルプリント(新聞等活用)					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	チームベースドプロジェクトⅢ		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	学園祭の企画・運営を通じ、計画性や組織での責任感、現場での実践的な対応力を主体的に養う。					
到達目標	仲間を思いやり、協力して物事を進めることができる。 目標に向かって自ら考え行動することができる。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	キックオフ(目的共有、チームビルディング、役割分担)				2
	2	コンセプト立案(ターゲット設定、メインテーマの決定)				2
	3	企画詳細・予算案(各セクションの具体案作成、予算配分・収支計画)				2
	4	企画プレゼン(企画発表、フィードバック、ブラッシュアップ)				2
	5	制作・渉外(広報物作成、備品購入、外部交渉etc.)				2
	9	進捗共有(各チームの状況共有、問題点・解消)				2
	10	運営マニュアル作成(当日の動線確認、緊急対応フロー、シフト作成)				4
	12	最終確認(会場設営、予行演習など)				2
	13	本番2日間(運営、トラブル対応、来場者対応)				10
	14	撤収・振り返り				2
	15					
	合計時間数					30
教科書						
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。					
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	ホスピタリティコミュニケーションⅢ		担当者	崎山さとみ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	人間の行動を認知のくせや感情という側面から考え、機内や空港のケースなどで考え、旅客コミュニケーションに活かす。挨拶・自己紹介・日常会話程度の手話でのコミュニケーションを図る。また簡単な接客会話での手話表現ができる。					
到達目標	挨拶、自己紹介などの簡単な手話表現ができる。 理解度テストの50%以上正解できる。また行動が心理から人の心理を予測し、状況に応じた適切な対応について、ディスカッションをし、自分の考えを伝えることができる。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	選ばれるエアラインになるための行動心理学				2
	2	お客様の見えないストレスを理解し、最高のサービスを創造する				2
	3	ポジティブな感情は人間の判断にどう影響するのか				2
	4	人の心について考える(感情に賢くなる)				2
	5	お客様の心に寄り添う				2
	6	サステナビリティと行動				2
	7	自己理解と他者理解				2
	8	コミュニケーションワーク				2
	9	理解度テスト				2
	10	挨拶・連絡交換の手話				2
	11	接客手話①				2
	12	飲食店接客手話				2
	13	趣味の手話表現				2
	14	好きなスポーツ・好きな食べ物手話表現				2
	15	年月日の手話表現・手話ソング				2
	合計時間数					30
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	各テーマに関する情報収集 事前課題の提出 レポート作成 手話表現の予習・復習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアラインビジネス科(3年制)・3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	フードセイフティー基礎	担当者	アレルギー大学	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	アレルギーに関する医学、食品学、食品表示、食育などの基本的な知識を習得する。					
到達目標	・食物アレルギーが命に関わる反応であることを学び、主な原因食物と身体への影響を説明できる。 ・加工食品の原材料表示から、特定原材料などのアレルギー情報を見つけることができる。 ・過去の混入事故やヒヤリハット事例から、現場に潜む危険箇所を特定し、予防策を考えることができる。					
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	アレルギーの基礎				2
	2	加工食品の表示とアレルギー表示				2
	3	ひやりはっと事例から学ぶ緊急時対応				2
	4	アレルギーの基礎の受け入れ(社会的変化と法令について)				2
	5	ロールプレイング				7
	6	まとめテスト				1
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					16
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	テキストの予習・復習					
成績評価 方 法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	キャリアデザインⅢ	担当者	藤吉綾子・喜名和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	就職活動で大きな要素を占める面接スキルの向上を図る。面接者の意図を理解し、企業の想いを知る事でよりよいキャリア形成を育む。自己分析、業界・企業研究、履歴書・エントリーシート作成、面接対策など、就職活動に必要な知識とスキルを実践的に学ぶ。				
到達目標	各企業のエントリーシートの作成ができる。 ①自分自身の意見をまとめ、相手に思いを伝えることができる。 ②目標企業の筆記対策傾向をしり、筆記問題を解くことができる。				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 60回 1回授業 45分				授業時間数
	1	個人面接			8
	2	グループ面接			14
	3	グループディスカッション			10
	4	就職にあたり必要な企業研究			14
	5	面接対策			14
	6	第一印象の重要性			1
	7	客観的自己分析			1
	8	理想の自分を言語化する			1
	9	ビジョンボードの作成			1
	10	色彩心理とパーソナルカラー			1
	11	ファッションとTPO			1
	12	表情筋トレーニング・姿勢ウォーキング			1
	13	日常の美しい所作			1
	14	お辞儀と挨拶のバリエーション			2
	15	相手に届く「声」のトレーニング			2
	16	話し方のトーン・スピード			1
	17	マインド・メイキング(メンタル)①			2
	18	マインド・メイキング(メンタル)②			2
	19	自己肯定感を高めるリフレーミング			1
	20	文章のイメージメイキング			2
	21	プレゼンテーションの準備			2
	22	最終成果発表①			2
	23	最終成果発表②			2
	24	振り返りテスト			2
	25				
	合計時間数				88
教科書	自主作成プリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(10P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習・実技	講義時期	後期
授業科目	総合学習Ⅲフィジカルトレーニング		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	社会性を磨く科目としてKBC学園の「学生クレド」に基づいた行動を実践することを目的としている。校内、校外の授業やイベントの様々な人とかかわる機会の中で自分の役割について考え行動する授業。					
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと学生の個別ガイダンスを合わせた評価C以上取得。(A・B・C・Dの4段階評価とし、レポート、ガイダンス内容等を学校で定めた成績評価の基準とする)					
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 60回 1回授業 45分					授業時間数
	1	LHR(サステイナブルマネジメント)				8
	2	フィジカルトレーニング(13回)				52
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					60
教科書	オリジナル作成資料					
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等) 2. 学校行事(ビーチパーティや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	沖縄観光概論Ⅲ	担当者	仲井間利加子	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	郷土の歴史・文化を知り渡航者へ伝えるプレゼンスキルの取得を目的とする。知識のみならず見聞・体験し実践を図る事で自身のルーツを感じ発信していく力を養う。				
到達目標	①沖縄の地理・概要を知ること。また他者に対して沖縄の文化・歴史を紹介することができる ②海外では日本と異なる危険がある事を理解する。 ③渡航・滞在時において、自身の健康と安全を守る為の知識と対処法を身に付ける。				
授業計画	総授業時間数		24時間	授業回数	24回
			回授時間	45分	授業時間数
	1	沖縄の食文化			4
	2	沖縄の伝統芸能			6
	3	沖縄語(しまくとぅば)言葉の文化			6
	4	琉球・沖縄の歴史			4
	5	総まとめ			4
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
合計時間数					24
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		—			

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次	授業方法	講義・演習	講義時期
授業科目	中国語基礎	担当者	渥美すが子	科目必修区分
授業概要 (目的)	・国際ビジネスの場で活用できる基本的な表現やスキルを養う。 ・中国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」を身につける。 ・中華圏の文化・習慣・社会事情などについても理解を深め広く親しむ。			
到達目標	・中国語の正確な発音を習得し、基本的な会話ができる。 ・基本的な中国語を読むことができ、簡潔な文を表現できる。			
授業計画	総授業時間数 28時間 授業回数 28回 授業 45分			
	1	【基本構文:疑問文3】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	2	【基本構文:疑問文3】音読練習、実践練習		
	3	【理由を聞く・説明する】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	4	【理由を聞く・説明する】音読練習、実践練習		
	5	【可能表現】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	6	【可能表現】音読練習、実践練習		
	7	【動詞＋得＋形容詞】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	8	【動詞＋得＋形容詞】音読練習、実践練習		
	9	【過去形】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	10	【過去形】音読練習、実践練習		
	11	【紹介・説明】文法のポイント、本文の確認、練習問題		
	12	【紹介・説明】音読練習、実践練習		
	13	【要】文法のポイント、本文の確認、練習問題、音読練習、実践問題		
	14	総復習、確認テスト		
	15			
		合計時間数		
教科書	胡興智『会話と文法を楽しく学ぶ チャレンジ！中国語入門編はじめの一步』ASK			
時間外 学習	実践練習(ロールプレイ、ペアワーク)に備える学習、宿題			
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価 学校基準により4段階評価とする			
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考	
実務経験紹介				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次		授業方法	演習・講義	講義時期	後期
授業科目	サスティナブルマネジメントⅢ		担当者	崎山 さとみ	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	国連で採択されてたSDGsを本業にとりいれることでESGを経営方針とするエアラインを理解するための知識を得る。社会問題に関心を持って取り組むことことの必要性を学ぶ。					
到達目標	EDGsやESG経営方針について理解し、企業の取り組みをまとめる。 社会問題に対する解決策を考えプレゼンする。					
授業計画	総授業時間数 14時間 授業回数 14回 1回授業 45分					授業時間数
	1	沖縄の海の豊かさ SDGs14「海の豊かさについて考える」				1
	2	エシカル消費について考える				1
	3	沖縄の海の豊かさ SDGs14「海の豊かさについて考える」				1
	4	ブルーカーボンについて考える				1
	5	SDGs「陸の豊かさを守ろう」				1
	6	SDGs「陸の豊かさを守ろう」②				1
	7	SDGs4「質の高い教育をみんなに」				1
	8	SDGs4「質の高い教育をみんなに」②				1
	9	フードドライブについて考える①				1
	10	フードドライブについて考える②				1
	11	SDGsについて プレゼンテーション課題				1
	12	SDGsについて プレゼンテーション課題				1
	13	SDGsについて プレゼンテーション課題				1
	14	理解度テスト				1
	15					
	合計時間数					14
教科書	オリジナル作成資料					
時間外 学習	ディスカッション準備 情報収集 課題の提出					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【レポート(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名： 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	英語コミュニケーションⅢ		担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	Starting with daily conversation and gradually working up to career related English Conversation competency. Become competent and capable of using in Airline related English Also to assist with students preparation for applicable English certification exams such as the TOEIC and Eiken Step Exams,throughout the given school year					
到達目標	Through Oral Presentations and Practical Application Exams increase students ability to understand and converse in Airline related English Conversation					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	Orientation / Self Introduction & Knowing Each Other				1
	2	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part One				1
	3	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part Two				1
	4	Airline Related Terms & Vocabulary, Test				1
	5	Airline Counter English Part One (Checking In 1)				1
	6	Airline Counter English Part One (Checking In 2)				1
	7	Airline Counter English Part One Review				2
	8	Airline Counter English Part Test/ Oral Quiz				2
	9	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 1)				2
	10	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 2)				2
	11	Airline Counter English Practical Role Playing Part One				2
	12	Airline Counter English Practical Role Playing Part Two				2
	13	Pre Boarding Announcement Introduction & Practice				2
	14	Boarding Announcment & Practice				2
	15	In Flight Announcement & Practice				2
	16	Announcment Test Preparation and Practice				1
	17	Review All Boarding Announcements & Practice				1
	18	Pre Boarding Announcment Practical Oral Exam				1
	19	Boarding Announcement Practical Oral Exam				1
	20	Re-exam				1
	21	Review Feed Back Test Results				1
	22					
	23					
	24					
	25					
	合計時間数					30
教科書	Beginning English & English For Air Crew, prints and worksheets					
時間外 学習	Practical Exam preparation, announcement memorization, quiz and exams. Class review					
	①自宅学習課題あり					
成績評価 方法	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)					
	Participation (10%)					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	講義・演習		講義時期	後期	
授業科目	韓国語基礎		担当者	浜川由利香		科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	・空港業務のみならず国際ビジネスの場で活用できる韓国語の表現やスキルを養う。 ・韓国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」技能を身に着ける。 ・韓国の文化・習慣を理解する。							
到達目標	・韓国語での基本的な会話ができる。 ・ハングル語を読むことができる。							
授業計画	総授業時間数		28時間	授業回数	28回	1回授業	45分	授業時間数
	1	第11課 過去形						1
	2	第12課 尊敬語の～ですか？						1
	3	第14課 逆接表現						1
	4	第15課 ～したいです						1
	5	第11課～15課 復習						1
	6	映画かミニドラマ視聴						2
	7	第16課 ～ので/不規則活用						1
	8	第17課 ～しても良いですか？						1
	9	第17課 ～ば、～たら						1
	10	第18課 ～ましょうか？						1
	11	第18課 ～しに						1
	12	第19課 ～していただけますか？						1
	13	第20課 可能・不可能表現						1
	14	第20課 ～ています						1
	15	第13課 尊敬語						1
	16	第4課 あります(丁寧形)						1
	17	第11課 過去形(丁寧形)						1
	18	未来形表現						1
	19	接客韓国語1						1
	20	接客韓国語2						1
	21	文法～したことがある						1
	22	文法動詞連体形						1
	23	文法～ですが						1
	24	発表会準備						2
	25	韓国語で発表会						2
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
		合計時間数						28
教科書	オリジナルプリント							
時間外 学習								
成績評価 方 法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習・講義		講義時期	後期	
授業科目	ホスピタリティコミュニケーションⅢ		担当者	崎山さとみ		科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	人間の行動を認知のくせや感情という側面から考え、機内や空港のケースなどで考え、旅客コミュニケーションに活かす。挨拶・自己紹介・日常会話程度の手話でのコミュニケーションを図る。また簡単な接客会話での手話表現ができる。							
到達目標	挨拶、自己紹介などの簡単な手話表現ができる。 理解度テストの50%以上正解できる。また行動が心理から人の心理を予測し、状況に応じた適切な対応について、ディスカッションをし、自分の考えを伝えることができる。							
授業計画	総授業時間数		28時間	授業回数	28回	1回授業	45分	授業時間数
	1	手話ソング						2
	2	自己紹介・家族構成						4
	3	都道府県						4
	4	天気の手話						2
	5	時間の表現						2
	6	手話で会話してみよう！						4
	7	手話表現の復習①						4
	8	手話表現の復習②						4
	9	理解度テスト						2
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	合計時間数							28
教科書	オリジナルプリント							
時間外 学習	各テーマに関する情報収集 事前課題の提出 レポート作成 手話表現の予習・復習							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介								

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	ビジネス実務Ⅲ		担当者	野相 愛	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	企業が求める人材について知りキャリアビジョンを考え企業で働く準備を行う。					
到達目標	①ビジネスマナーとコミュニケーションの基本を理解し、習熟度テストで合格できる ②仕事の実践とビジネスツールの知識を理解し、理解度テストで合格できる ③ビジネス能力検定3級 要点と演習					
授業計画	総授業時間数 44時間 授業回数 44回 1回授業 45分					授業時間数
	1	コミュニケーションマナーの重要性				2
	2	指示の受け方と、報告・連絡・相談				2
	3	話し方と聞き方のポイント				2
	4	電話応対				2
	5	来客対応と訪問の基本マナー				2
	6	冠婚葬祭のマナー				2
	7	仕事の取組み、進め方				2
	8	ビジネス文書の基本				2
	9	統計データの作り方、読み方				2
	10	情報収集とメディア活用				2
	11	会社数字の読み方				2
	12	ビジネス能力検定演習				22
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					44
教科書	オリジナルプリント ビジネス能力検定					
時間外 学習						
成績評価 方法	授業態度 ビジネス能力検定過去問題テスト 理解度テスト ビジネス能力検定3級合格					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・3年次		授業方法	演習・講義	講義時期	後期	
授業科目	マーケティングジャーナルⅢ		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	言語やメディアを通じて考えや思いを自分の言葉で伝えることが出来る。 相手に自身を知ってもらうため、情報を的確に伝達し、コミュニケーションを図ることが出来る。						
到達目標	自己について理解し、言語化することができる。 自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。						
授業計画	総授業時間数		16時間	授業回数	16回	1回授業45分	授業時間数
	1	表情トレーニング・語彙力・要約力ワーク①					2
	2	表情トレーニング・語彙力・要約力ワーク②					2
	3	新聞レポート					4
	4	ロジカルシンキング(論理的思考)で発表					4
	5	グループディスカッション					3
	6	振り返り					1
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	合計時間数						16
	教科書	テキストなし・オリジナルプリント(新聞等活用)					
時間外 学習							
成績評価 方 法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考				
実務経験紹介		—					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次		授業方法	演習・講義	講義時期
授業科目	情報Ⅲ		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分
授業概要 (目的)	【ワープロ検定】 ①ホームポジションを理解し、ブラインドタッチを練習する ②通信文のレイアウトを理解し、作成することができる				
到達目標	①日本語ワープロ検定・表計算3級・それ以上の級の取得				
授業計画	総授業時間数 34時間 授業回数 34回 1回授業 45分				
	1	ワープロ検定について説明			
	2	基本タイピング練習			
	3	受験級決め速度テスト			
	4	速度 計測			
	5	通信文のレイアウトについて説明・練習			
	6	通信文練習			
	7	通信文 計測			
	8	検定に向けての再確認			
	9	上級受験選択・試験概要・オリエンテーション(WordまたはExcel)			
	10	各自練習(テキスト問題集使用)			
	11	受験級模擬試験			
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			
教科書	日本語ワープロ検定試験 日本語ワープロ 模擬問題集 3級				
	情報処理検定(Excel検定 模擬問題集)				
時間外 学習	ホームポジションの習得の理解				
	自宅学習課題あり				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		—			

[illegible]

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)3年次	授業方法	実習	講義時期	後期	
授業科目	チャレンジインターンシップ	担当者	企業担当者	科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	講義等で得た知識を実践の場で体験を行う事を目的とする。就職を意識し企業観察を同時に行い、就職後をイメージした研修を実施する。					
到達目標	①各内定を頂いた企業からの事前課題資料の学習及び業務についての基礎的な学習の実施。 ②社会人また職業人としての基礎的な知識また実技を習得する。					
授業計画	総授業時間数 306時間 授業回数 306回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	入社前実習				306
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					306
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【レポート(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				